



月潟中学校
学校だより

翔舞



R8 第3号
令和8年6月12日
発行
新潟市立月潟中学校
新潟市 南区月潟740
☎ : 375-2106

テストの振り返り

6月1・2日に第1回定期テストが行われました。また、6月5日から各教科でテストが返却されはじめ、点数に一喜一憂しているのではないのでしょうか。点数がよかったからといって喜び過ぎず、思い通りの結果を出せなかったからといって落ち込み過ぎず、テスト返却後は「どうして目標の点数にとどかなかったのか」自分のテスト勉強の仕方や、テストの受け方を冷静に振り返ることが大切になります。下表は「失点の原因」「具体的な状態」「対策例」が示されています。あなたの失点の原因は下表のどれに当てはまりますか。それが分かれば、次回のテストに向けてどのように取り組めばいいのか対策を講じることができます。（自己学習調整力）

失点の原因	具体的な状態	対策例
ケアレスミス	<ul style="list-style-type: none"> 書き間違い。 計算を間違える。 問題文を誤読したり読み飛ばしたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 解き方や見直しのやり方をつくる。 ポイントとなる問題文の箇所に印を付ける。
覚え不足	<ul style="list-style-type: none"> 単語や公式を忘れる。 覚えた内容があいまい。 	<ul style="list-style-type: none"> 暗記の回数を増やす。 テストの予行を行う。
発展・応用ができない	<ul style="list-style-type: none"> 基本問題は解けるが、応用問題は どう勉強すればいいのかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題文の情報を可視化する。 逆算で考える。 類題で確認する。
学習内容を十分に理解していない	<ul style="list-style-type: none"> 解答の説明を聞いても意味がわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> 先生や友達などに聞く。 教科書や参考書を熟読し、なぜそうなるのか先生や友達などに聞く。

「分からないことが分かるようになる」「できないことができるようになる」ことが学習の基本です。ワークや問題集を1回解いただけでは、「できた問題」と「できなかった問題」を分別しただけに過ぎません。これでは覚え不足となってしまいます。1回目に解いてできなかった問題をできるようにしていくことがテスト勉強です。

また、テスト後「次はがんばる」「毎日勉強する」と気持ちを奮い立たせ、学習に取り組む姿勢を見せてくれる生徒もいます。でも、何をどのように学習するのか、具体的な行動が示されないままでは、気持ちはあっても結果につながりません。例えば、「ワークはテスト1週間前までに2回目を終わらせる」「英語の単語と国語の漢字の確認を1日おきにやる」「テストのラスト5分は必ず、ケアレスミスがないか確認する」というような具体的な行動を示し、実行していくことが結果につながっていきます。次のテストに向けて参考にしてください。

振り返りをチャンスにしましょう。

教育実習生の紹介

6月2日（火）から3週間、教育実習生としてお世話になります。■■大学の〇〇〇〇と申します。担当教科は社会です。懐かしい母校で実習生として学ぶ機会をいただけることを大変嬉しく思っております。生徒のみなさんとの関わりを大切にしながら、精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



避難訓練



6月2日（火）、大雨によって中之口川が氾濫したことを想定して、避難訓練を行いました。

校長先生のお話の中で「水害時の避難時に履くもので適したものは何か？①サンダル②運動靴③長靴」と質問が投げ掛けられました。およそ半数の生徒が安全に避難できない回答となりました。

今回の避難訓練をきっかけに、正しい水害時の避難の知識を学んでいきましょう。日ごろの準備と知識が緊急時に役立ちます。

新潟市中学校体育大会激励会



月潟中学校の生徒として参加する最後の市内大会激励会となりました。今年度は、陸上競技、バレーボール、サッカー、バスケットボール、4種目の競技に参加します。0.1秒でも速く、1cmでも遠く・高く、1点でも多く、選手のみなさんの活躍を期待しています。

選手の健闘を祈ります。ファイト！

学校 HP と学校ブログもぜひご覧ください。

学校 HP

学校ブログ

